

TSURUOKA ROTARY CLUB

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成19年9月11日(火) 第2378回(本年度第10回)例会

●創立 昭和34年6月9日 ●例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) ●例会場 東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10



ROTARY SHARES
ロータリーは分かちあいの心



例会に出席し
友情を深めよう

本日の卓話 (9/11)

山形大学農学部 名誉教授 加藤 功 君

次回の卓話 (9/18)

石川 鶴岡警察署長

9月4日(第2377回)例会報告

点 鐘

ロータリーソング「四つのテスト」

卓 話：わがロータリーライフ～Enjoy Rotary～

余目病院 特別顧問 高橋良士君

ゲスト：ガブリエル・ジョセフソン (青少年交換学生)

ビジター：菅原 登君 (鶴岡西 RC)

金野信勇君 (鶴岡東 RC)

会長報告

先週と今週の行事

○8/28 先週のただちやまめ例会の直前、来年度インターアクト年次大会(鶴岡 RC 担当)の実施計画会議。本間昭吉、藤川享胤、嶺岸禮三、阿蘇司朗、本間喜美子、樋渡美智子、越智茂昭の諸氏および真島が参加。

○8/29 2007-08 年度青少年交換留学生4クラブ共同受入れ担当者会議(第一回)。嶺岸禮三(ホストファミリー、奉仕プロジェクト理事) 富田喜美子(カウンセラー)、本間昭吉幹事の諸氏と真島。

◆会長ショートスピーチ

9月初めより底引き網漁業が解禁となり、庄内浜からいろいろな魚があがってまいります。正に食欲の秋の到来ですが、秋口はまた食中毒の危険のまだまだ多い時期でもあります。そこで、新鮮な魚を生食した時に、ときたまでくわす事のあるアニサキス症についてお話しします。

先々週の金曜日に、スーパーでしめ鯖を買って夕食に食べ、その夜に腹痛あり、一晩我慢して私たちの施設に見えられた方がいました。この日は痛み止めのお薬で様子を見る事としました。痛み止めで痛

みも一時収まったので、翌日の夕方残りのしめ鯖を食べたらまたお腹が痛くなって、一晩我慢した後、月曜日の朝早く胃の緊急内視鏡を行いました。胃の内視鏡で糸のようなものを発見し鉗子を挿入してこれを摘んだとたんにその糸が動き出しましたので、アニサキスと云う寄生虫が胃の粘膜に食い込んでいたものと判断し、この虫を取り出してホルマリン液に入れました。ホルマリン液の中でもしばらくは盛んに動いていました。その後痛みはぴたっと止まりました。アニサキスはイルカやトドにつく寄生虫です。海中に放出されたこの寄生虫の卵をオキアミが食べて、オキアミをいろんな魚が食べて寄生し、最終的にはこれをトドやイルカが食べます。(最終宿主)アニサキス症とは、この魚を人間が生のまま食べて、この幼虫が人間の胃や腸の壁に食らいついて強い痛みや吐き気や腸閉塞などを起こすという状態をいいます。予防は魚肉に熱を加える、-20度で4時間以上冷凍後に解凍するなどがあげられますが、中には、しっかり良く噛む(?)などを勧めるひとがいます。治療としては、痛み止めなどによる治療、内視鏡で検査し虫体を取り出すことなどです。体に入ったアニサキスは大部分は便と一緒に、体の外に出てしまうので、アニサキス幼虫が寄生したお魚を食べても全員がアニサキス症で苦しむと云う事はないようです。

幹事報告

1. 私の「職業に対する考え」と題して原稿提出のお願い
2. 山形県明日を築く県民会議表彰候補者の推薦依頼について

会 長 真 島 吉 也
副会長 富 樫 松 夫
幹 事 本 間 昭 吉

会報委員会
事務局

青柳孝治 佐々木喆彦 白幡憲一郎
鶴岡市馬場町11-63 産業会館3階
TEL:0235-28-3375 FAX:0235-28-3776

